

地球温暖化対策計画(案)に対する意見

[1] 氏名(法人・団体の場合は、法人・団体名、意見提出者の氏名)

日本製紙連合会 中川好明

[2] 連絡先(郵便番号、住所、連絡先電話番号、電子メールアドレス)

[3-1] 意見の該当箇所

6 ページ 34 行目

[5-1] 意見及び理由

国際公平性、実現可能性、国民負担の妥当性等を全く検証することもなく日本のみが高い目標を掲げるべきではない。記載せざるを得ない場合には、前提条件を付し、満たされない際には見直すとの表明が必要。

[3-2] 意見の該当箇所

47 ページ 11 行目

[5-2] 意見及び理由

家庭部門の排出量の削減を進めるためにも、国民一人一人が主体であるという意識改革を持つ必要があり、産業界が大きな効果を上げている基となっている「見える化」を国民運動に取り入れるよう工夫・努力すべき。

[3-3] 意見の該当箇所

53 ページ 22 行目

[5-3] 意見及び理由

国内排出量取引制度は、経済活力を奪うのみならず、炭素リーケージや、低炭素技術の開発阻害などを招くため、「環境と経済の両立」に矛盾。同制度を導入している国で成果をあげているところはない。